



医療法人松翠会 森園病院

森の広場

住所 〒895-0076 薩摩川内市大小路町 19 番 38 号 TEL0996 - 23-3125 FAX 23-3127

日本医療機能評価機構認定病院 認定第 JC 1 2 4 3 号

2020年10月1日 NO. 34号



★除菌マットを設置しています！★

令和2年10月1日現在、病院の各出入口に、新型コロナウイルス対策として除菌マットを設置しています。来院の際は両足とも一度踏んでいただき、お進みください。乾いたマットも設置していますので、除菌液をよくふき取ってから入っていただくようお願いいたします。

当院における新型コロナウイルス対策について

現在も、世界的に新型コロナウイルスが蔓延していますが、当院における対策について紹介していきたいと思います。

①外来診療される患者様への検温・問診

診察を受ける患者様が来院した際に、全ての患者様(県外から来られた方を含む)について、受付ロビーにて検温と口頭での問診を行い、検温済シールを貼らせていただいております。



②お薬の処方については相談可能です

- ・電話対応による処方
- ・可能な範囲での中期処方



③介護事業所(訪問リハ・居宅介護事業所)の取組

- ・訪問入室前後の手指消毒とマスク着用を徹底
- ・訪問時、体調を口頭で確認後、バイタル測定し、37.5℃以上の場合にはリハビリを中止しています
- ・啓発、情報提供の活動として、厚生労働省のリーフレット等の配布
- ・接触を必要以上に行わないために、他事業所からの書類は専用のポストへ投函してもらう



④面会の禁止

令和2年10月1日現在、面会を原則禁止としています

※重症の患者様については、

- ①一回の面会者は2人まで
- ②一回の面会時間は10分程度
- ③中学生以下の方は面会禁止
- ④健康チェック、手指消毒、マスク着用にて面会可能となります



⑤職員の健康管理

毎朝、夕の体温チェック、職員の外出制限(人が集まる場所へ行かない)

職員が使用する手指消毒剤の使用状況の把握

⑥衛生材料の備蓄

職員の感染防止に必要な衛生材料(マスク・ガウン・フェイスシールド等)を十分に確保しています

⑦その他

納品等で来院する業者向けの受付簿を設置、マスクをお持ちでない患者様へのマスク配布、受付カウンターへの仕切り・マイクの設置、待合室椅子の間隔を空ける、手すり等の院内環境整備の徹底、新型コロナウイルス対策の院内会議の開催



加齢のふりしてやってくる、心臓弁膜症について

超音波画像診断部 福永 幹男

◎息切れ、胸の痛み、ドキドキ、心臓弁膜症の症状は見逃されがちです

息切れ、胸の痛み、ドキドキ、心臓弁膜症の症状には特有のものがありません。安静時の症状だけではなく、動いたときの息切れも立派な症状です。多くの方がこれを「年だから」と勘違いして病気を見落としがちです。

典型的な症状



症状に気づきにくい原因



心臓弁膜症の症状に早く気づくためにはご自分の活動性に注目しましょう。今の『普段の生活』は、ほんとうに去年と同じですか？いつのまにか家の中に引きこもっていませんか？

◎心臓弁膜症の原因は、「加齢に伴う」ものが増えています

心臓弁膜症の原因には、先天性と後天性（リウマチ熱、動脈硬化、心筋梗塞、変性など）があり、原因を特定できないものも多くあります。かつては、リウマチ熱の後遺症として心臓弁膜症になることが多かったのですが、現在は抗生物質の普及により、リウマチ熱を原因とする心臓弁膜症は減少しています。特に近年では、加齢に伴う弁の変性や石灰化による心臓弁膜症が、高齢化の進行とともに増えています。

◎高齢者で増えている心臓弁膜症。65歳を過ぎたら心臓の検査を

心不全の原因の一つでもある心臓弁膜症。

症状の出始めを見逃さずに、「ちょっとしんどいな」と思ったら、早めに医師に相談しましょう。

また、健康診断で心雑音を指摘されることがきっかけで、心臓弁膜症が発覚する場合があります。

65歳を過ぎたら、定期的に心臓の検査を行い、早めに病気を発見できるよう気をつけましょう。

一般的に心臓弁膜症の検査は、循環器科で行われますが、当院にても検査は出来ますのでご相談下さい。

◎心臓弁膜症の診断は問診、聴診、心エコー図検査で行われます

昨今の新型コロナウイルス感染症の影響により、視診や触診による身体所見が以前より難しくなり、自覚症状を聞き出す問診の役割がより一層重要になってきています。また、オンライン診療による問診も、感染リスクを低減しながら心臓弁膜症の早期発見のきっかけとなる可能性があるでしょう。

心臓弁膜症は、症状が体に現れなくても進行する場合があります。このような「無症候性弁膜症」に対しては、心エコー図検査（超音波検査）を用いて、定期的なフォローアップを行うことが推奨されています。心臓弁膜症は進行性の病気であることから、定期的なフォローアップを行い、適切な介入治療のタイミングを見逃さないことが大切です。

<理 念>

地域を愛し、安全で安心な医療
を提供します。

<基本方針>

- ・信頼される医療
- ・適正な療養環境
- ・リハビリの充実

患者の権利

誰でも適切な医療を公平に受けることができます。

病状と経過、治療内容等について十分な説明を受けることができます。

検査や治療または医療機関の選択を自らの意思で決定することができます。

個人情報の保護を受けることができます。

☆外来診察担当医表☆

令和2年10月1日現在

	内科		整形外科	
	午前 (9時～12時30分)	午後 (14時～17時30分)	午前 (9時～12時30分)	午後 (14時～17時30分)
月	江畑 浩之	福山 一	福元 銀竜 ※予約外来	福元 銀竜 ※予約外来
火	青崎 真理	福山 一(16時まで) 久米村 秀(16時から)	中江 一郎(久留米大学)	中江 一郎(久留米大学)
水	江畑 浩之 宮良 潤	平井 雅人 宮良 潤	福元 銀竜 ※予約外来	田平 礼一
木	平井 雅人 青崎 真理	瀧山 浩昭	田平 礼一 久留米大学(第3木 曜のみ)	休診 (ただし、第3木曜の み久留米大学) ※外来リハビリの患者様のみ
金	江畑 浩之 久米村秀(10時～12時30分)	久米村寛大(17時まで) 平井 雅人	福元 銀竜 ※予約外来 久留米大学(交代制)	久留米大学(交代制)
土	平井 雅人 福山 一(9時～10時30分)	休診	久留米大学(交代制)	休診

※ 診察日の変更がある場合もあります。受付にて声をおかけください。